

叡啓大の魅力 学生らがPR

初の「多文化祭」

叡啓大（広島市中区）

の学生や卒業生が企画した初のイベント「多文化祭」が中区のひろしまゲートパークであった。ダンス、音楽などの多彩な催しを繰り広げ、市民や観光客でにぎわった。

大屋根広場のステージには、ダンス部の15人が

多文化祭のステージで踊る
叡啓大ダンス部の学生たち



登場。広島出身の3人組ユニットPerfume（パフューム）の曲に合わせて、切れのある動きで観客を沸かせた。3年東風上至さん（20）は「大好きな曲に乗り、思う存分に踊れた」と汗を拭いた。琴の演奏体験、防災グッズを作るワークショップなどもあった。

留学生をはじめ、多様なバックグラウンドを持つ大学の魅力を発信しようと企画。在学生を中心に昨年12月から準備してきた。実行委員長の3年山本大悟さん（20）は「地元の人たちと交流できたのがよかった」と話した。